

第9回 檀原市総合政策審議会 次第

日時：令和4年2月28日（月）

午後1時30分～

場所：Web会議

1 開会

2 市長挨拶

3 新委員紹介

4 議題

- ・檀原市第4次総合計画前期基本計画の進行管理及び
第2期檀原市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について
- ・令和4年度行政評価スケジュールについて

5 閉会

【資料】

資料1 檀原市第4次総合計画前期基本計画の進行管理及び
第2期檀原市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

資料2 檀原市総合政策審議会部会構成案

資料3 檀原市第4次総合計画前期基本計画 施策評価シート案

資料4-1 檀原市第4次総合計画 実施計画シート

資料4-2 檀原市第4次総合計画 事務事業評価シート案

資料4-3 第2期檀原市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート案

資料5 令和4年度行政評価・総合戦略効果検証 スケジュール案

檜原市第4次総合計画前期基本
計画の進行管理及び
第2期檜原市まち・ひと・しごと
創生総合戦略の効果検証
について

＜進行管理・効果検証の全体像＞

橿原市第4次総合計画

将来ビジョン：
はじまりから未来へ つながりきらめくまち かしはら

4 政策と政策の土台

基本構想

2 7 施策分野

基本計画

施策評価

1 8 6 事務事業

実施計画

事務事業評価

第2期橿原市まち・ひと・
しごと創生総合戦略
橿原市人口ビジョン

4 目標

基本目標

効果検証

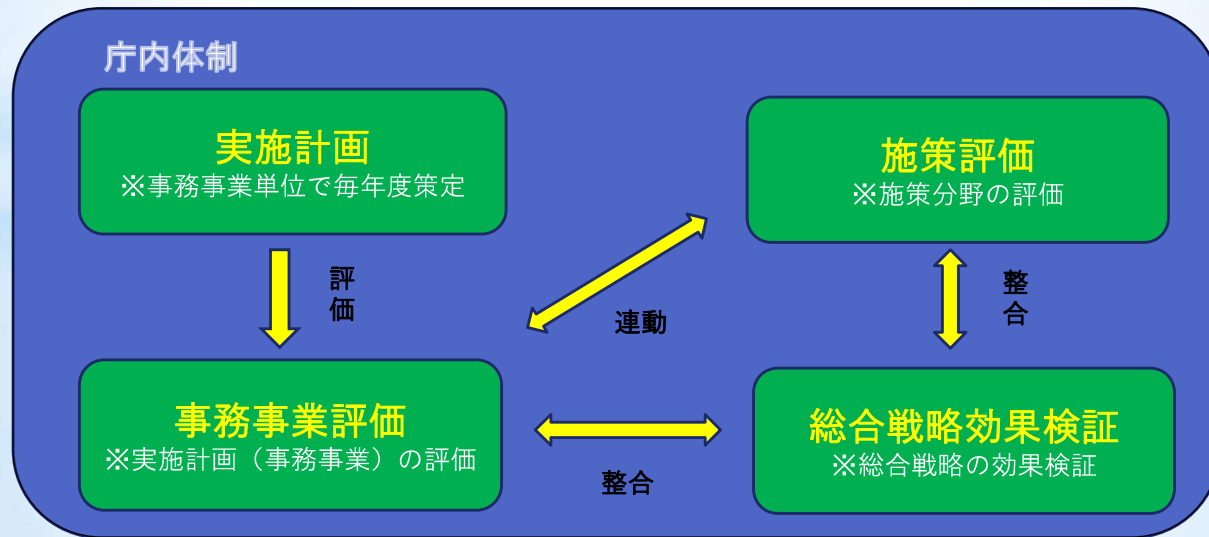
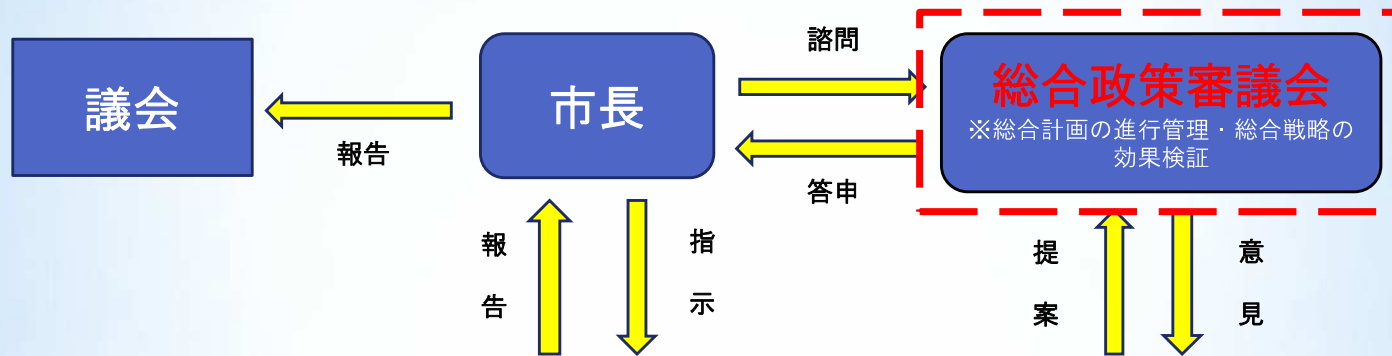
7 重点施策

基本的方向
(重点施策)



整合

< 進行管理・効果検証の体制 >



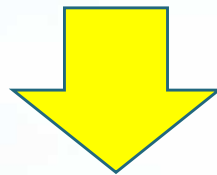
＜総合政策審議会の役割＞

橿原市総合政策審議会規則 （平成31年1月25日規則第3号）

（所掌事務）

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査及び審議する。

- (1) 橿原市総合計画（以下「総合計画」という。）の基本構想及び基本計画の策定又は変更（軽微なものを除く。）に関する事項
- (2) 橿原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の策定又は変更（軽微なものを除く。）に関する事項
- (3) 総合計画に基づく施策等の進行管理及び評価に関する事項
- (4) 総合戦略の効果検証に関する事項
- (5) その他総合計画又は総合戦略に関し、市長が特に必要と認める事項



総合政策審議会では、規則の規定に基づき総合計画における「施策分野の進行管理」と「総合戦略の効果検証」をお願いしたいと考えています。

＜施策評価＞

対象：27施策分野

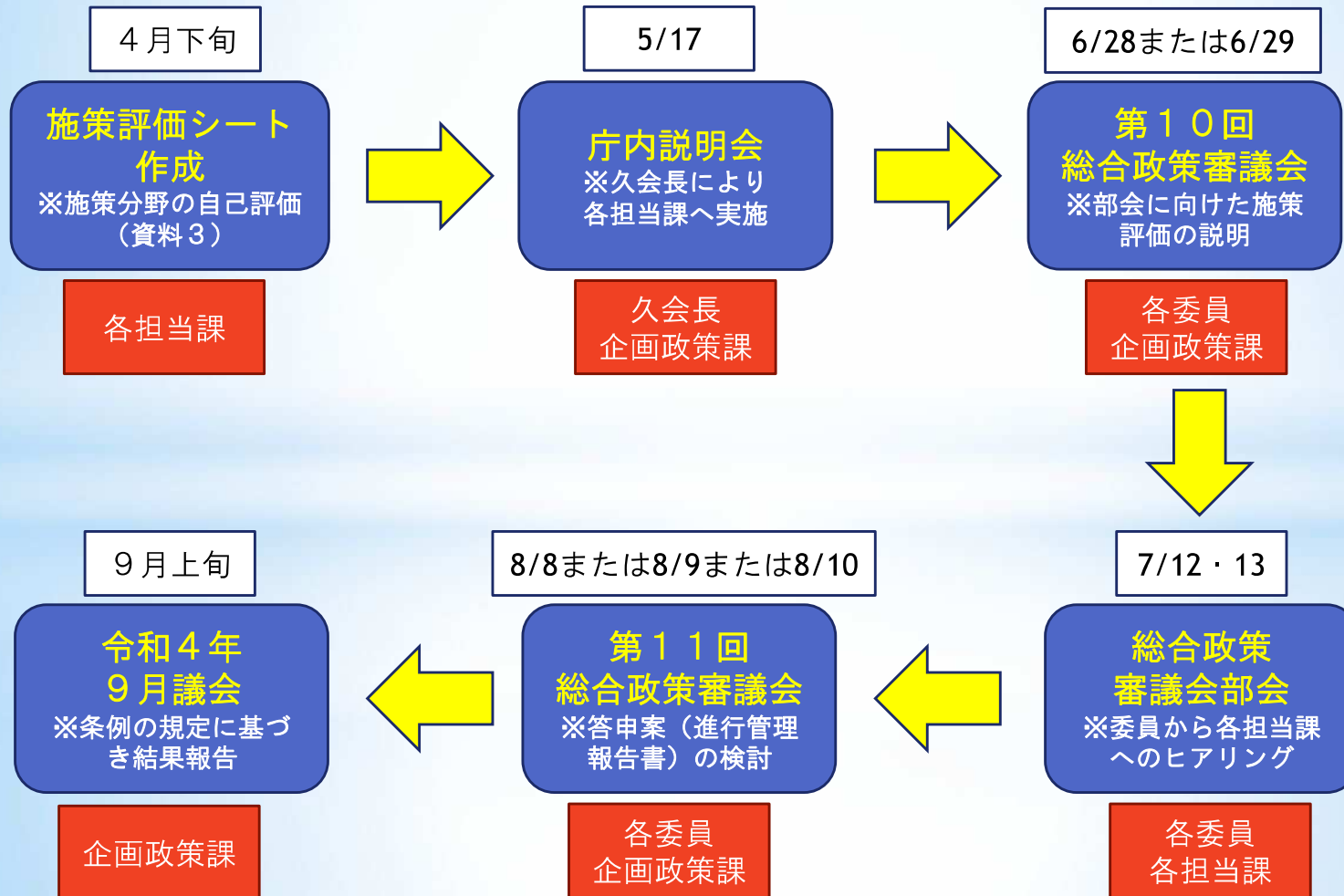
⇒各施策分野ごとに基本計画に対する評価。

庁内で自己評価を行い、その評価について総合政策審議会で議論していただきます。

指標については、令和2年度に施策分野ごとに目指す姿を決定し、市民アンケートを実施し初期値を設定しました。以降は計画期間の中間年と最終年に市民アンケートを実施し、進行管理を図ります。

施策分野は様々な分野で数多くあるため、各分野に精通している委員により部会を設置し、議論をしていただきたいと考えています。

< 施策評価のフロー >



＜総合戦略の効果検証＞

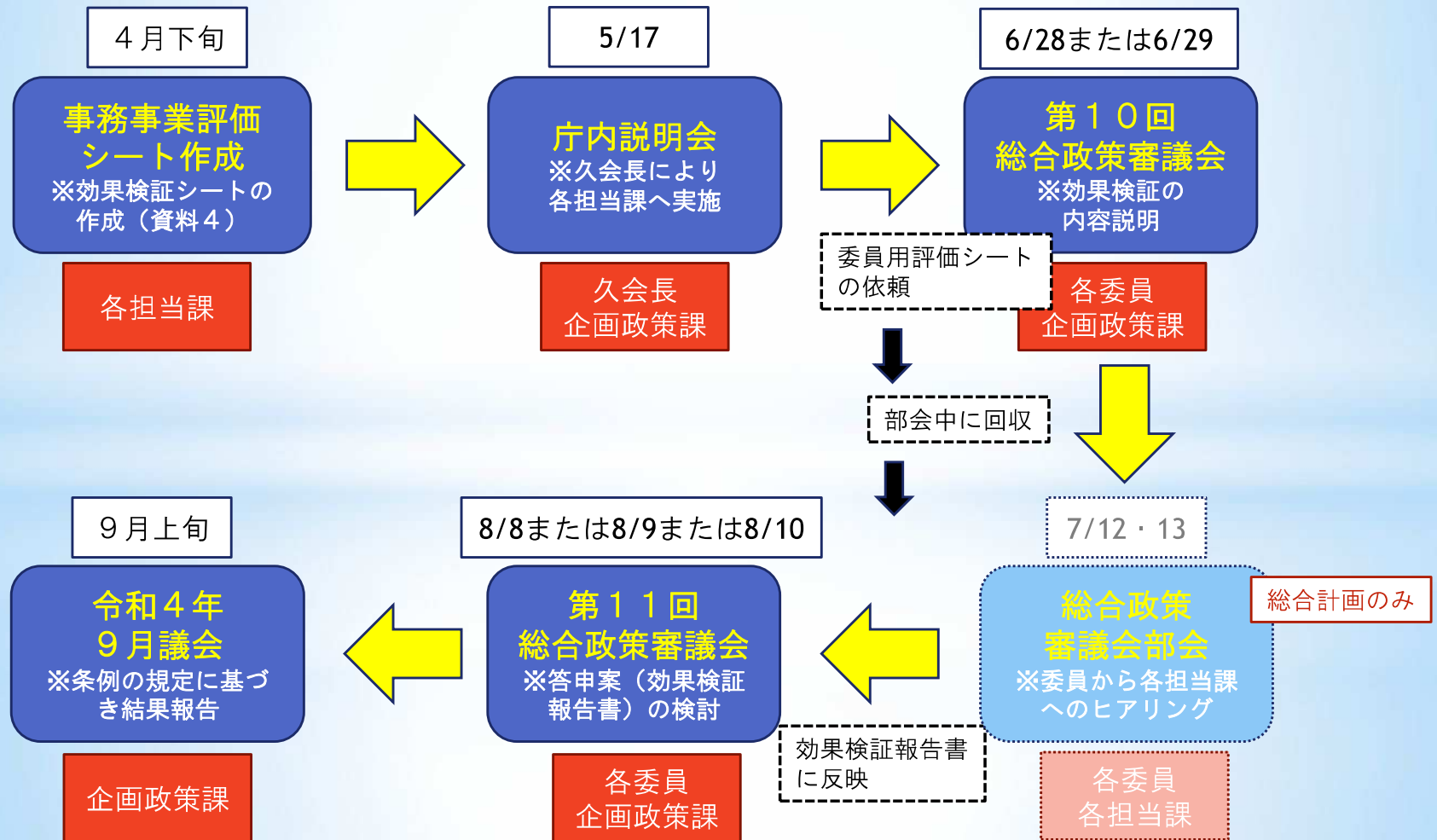
対象：4基本目標・7重点施策

⇒ 庁内での取組み結果に対し、その成果について、達成度により評価していただきます。

指標については、各基本目標ごとに数値目標を設定し、重点施策もそれぞれKPI（重要業績評価指標）を設定しています。

総合戦略は総合計画と比較して個別具体的な内容の計画となります。総合政策審議会においては、部会で議論するのではなく、事前の委員評価シートへの記入方式により評価いただき、全体会で、まとめた内容にも意見をいただきたいと考えています。

<効果検証のフロー>



＜部会の設置＞

檀原市総合政策審議会規則 （平成31年1月25日規則第3号）

（部会）

第8条 審議会に、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会員は、会長が委員のうちから指名する。

3 部会に、部会長及び副部会長を置く。

4 部会長は部会員の中から会長の指名により定め、副部会長は部会長の指名により定める。

5 部会長は、部会の会務を総理する。

6 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

7 前3条の規定は、部会の会務について準用する。この場合において、これらの規定中「審議会」とあるのは「部会」と、第5条及び前条中「会長」とあるのは「部会長」と、第5条中「副会長」とあるのは「副部会長」と、第5条及び第6条中「委員」とあるのは「部会員」と読み替えるものとする。

8 審議会は、その定めるところにより、部会の議決をもって審議会の議決とすることができる。

＜部会の目的と役割＞

①目的

⇒多岐にわたる施策分野の評価を、各分野に精通する委員で議論することで効率的・効果的に実施できるものと考えています。

②役割

⇒庁内で行った施策分野の評価について、適切に実施されているか審議していただきます。詳細については、6月下旬開催予定の第10回総合政策審議会で説明します。

部会の構成は別紙案（資料2）のとおりで考えています。

＜今回ご審議いただきたいこと＞

①総合計画の進行管理と総合戦略の効果検証における総合政策審議会の役割

⇒総合計画の進行管理においては施策分野の評価（施策評価）の審議を、総合戦略の効果検証においてはその進捗状況の審議をしていただきたいと考えています。

②それぞれのフローと部会の設置

⇒施策評価については5ページのようなフローを、総合戦略の効果検証については7ページのようなフローを考えています。また、施策評価については部会を設置し、別紙案（資料2）の構成にしたいと考えています。

檀原市総合政策審議会部会構成案

(◎は部会長)

第1部会・・・政策Ⅰ ひとつづくり<活躍>

⇒ 6 施策分野（保育・幼児教育、学校教育、子育て・子育て、
生涯学習・社会教育、科学・文化芸術、スポーツ）

4 9 事務事業

都市計画・環境	久会長	福祉	小西委員
子育て	大城委員◎	市民公募	平田委員
教育	桐山委員	健康	前川委員

第2部会・・・政策Ⅱ ひとつづくり<安心>

⇒ 6 施策分野（健康・医療、地域福祉、高齢福祉、障がい福祉、
市民協働、人権）

3 3 事務事業

都市計画・環境	久会長	市民公募	高山委員
福祉	小西委員	健康	前川委員
健康づくり	佐伯委員◎	自治会	梶谷委員

第3部会・・・政策Ⅲ まちづくり<安全>

⇒ 8 施策分野（防災、防犯、交通、道路・橋梁・河川、住環境・建築、
地球環境、生活環境、上下水道）

4 3 事務事業

都市計画・環境	久会長	交通	清水委員
地方創生	東委員	市民公募	平田委員
まちづくり	飯田副会長◎	自治会	梶谷委員

第4部会・・・政策Ⅳ まちづくり<発展> 政策Ⅴ 政策の土台

⇒7施策分野（公園・緑地、まちづくり・景観、歴史・文化財、観光・交流、
商工業・しごと、農業、行政運営）

6 | 事務事業

都市計画・環境	久会長	農業	土井委員◎
地方創生	東委員	産業	中澤委員
市民公募	高山委員	観光政策	中谷委員

1. 概要

政策			担当課室		
施策分野					
目指す姿					

2. 成果を測る指標

指標名					施策分野の進捗度		進捗度の理由	
実績値	令和2年度		令和5年度		令和7年度			

3. 目指す姿の実現に効果があった事務事業（効果があった順番）

効果があった事務事業	担当課室	取組みによる目指す姿への効果の内容とその根拠
①		
②		
③		
④		
⑤		

4. 目指す姿を実現するための課題と解決方法

課題と解決方法	課題解決のための必要な要素		総合政策審議会からの提言等
	財源	人員	
	組織体制	法律改正	
	その他 ()		

令和4年度 実施計画

新規・継続区分		事務事業分類	
---------	--	--------	--

資料4-1

事務事業名		担当課	
		課室長名	

1. 事務事業の概要

事業の概要											
総合計画の位置づけ	政策										
	施策										
総合戦略の位置づけ	基本目標①										
	⇒基本的方向①										
	基本目標②										
	⇒基本的方向②										
関連する予算事業	会計		款		項		目		事業		
	会計		款		項		目		事業		
	会計		款		項		目		事業		
	会計		款		項		目		事業		
	会計		款		項		目		事業		
関連する個別計画											

2. 指標の推移 (※1)

指標名		年	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
成果①	目標					
	実績					
成果②	目標					
	実績					
活動①	目標					
	実績					
活動②	目標					
	実績					

(※1) 事務事業分類が「ハード事業」又は「事務」の事業は、成果指標での評価が事業の性質にそぐわないため、活動指標のみを設定しています。

令和4年度 実施計画

新規・継続区分		事務事業分類	
---------	--	--------	--

資料4-1

事務事業名		担当課	
		課室長名	

3. コストの推移と事業計画

コスト（単位：千円）		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		当初計画額	当初計画額	予測額	予測額	
歳出	直接事業費（DC）					
	人件費	会計年度任用職員（※2）				
		正職員（※3） /人数				
		人件費合計（LC）				
	総費用（TC）					
	人件費割合（LC/TC）					
（※2） 会計年度任用職員の人件費は、直接事業費に含まれます。（※3） 正職員の人件費は、再任用職員の人件費を含みます。						
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					
一般財源増加額（前年度比）						
主な事業内容（年次計画）		令和3年度 当初計画	令和4年度 計画	令和5年度 計画	令和6年度 計画	

4. 備考

--

令和3年度事務事業評価

事務事業分類		資料4-2
--------	--	-------

事務事業名		担当課	
		課室長名	

1. 事務事業の概要

事業の概要										
総合計画の位置づけ	政策									
	施策									
総合戦略の位置づけ	基本目標（その1）									
	⇒ 基本的方向									
	基本目標（その2）									
	⇒ 基本的方向									
関連する予算事業	会計		款		項		目		事業	
	会計		款		項		目		事業	
	会計		款		項		目		事業	
	会計		款		項		目		事業	
	会計		款		項		目		事業	
関連する個別計画										

2. 指標の推移（※1）

指標名		年	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
成果①	目標						
	実績						
成果②	目標						
	実績						
活動①	目標						
	実績						
活動②	目標						
	実績						

（※1）事務事業分類が「ハード事業」又は「事務」の事業は、成果指標での評価が事業の性質にそぐわないため、活動指標のみを設定しています。

令和3年度事務事業評価

事務事業分類		資料4-2
--------	--	-------

事務事業名		担当課	
		課室長名	

3. 事務事業評価

コスト（単位：千円）		令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算額	決算額	当初予算額	決算額	当初予算額
歳出	直接事業費（DC）					
	人件費	会計年度任用職員（※2）				
		正職員（※3） /人数				
		人件費合計（LC）				
	総費用（TC）					
	人件費割合（LC/TC）					
（※2） 会計年度任用職員の人件費は、直接事業費に含まれます。（※3） 正職員の人件費は、再任用職員の人件費を含みます。						
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					
一般財源増加額（前年度比）						

実施した事業内容（実績）	令和元年度	令和2年度	令和3年度

事業の効果	高い	事業の効果の理由・成果指標の実績の要因と分析	SDGsへの貢献 (169のターゲット)	
	やや高い			
	やや低い			
	低い			

今後の方向性	今後の課題と解決への取組み		事業の方向性と資源の配分		
		方向性		内容	
		資源の配分			
		財源			
		人員			

第2期橿原市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート案

資料4-3

[評価基準]A:高い成果が得られた B:予定どおりの成果が得られた C:一定の成果が得られた D:やや不十分な成果にとどまった E:成果は不十分もしくは見られなかった

基本目標	重点施策 (基本的 方向)	主な取 組み	具体的な取組み (記載はサンプル)	評価					施策の効果についての意見								
				A	B	C	D	E									
1 地の利を活かしたしごとの場づくり	1 企業誘致や起業支援を進めます		(1) 橿原キャンパスタウン構想における企業誘致の促進	A	B	C	D	E									
			① ★医療関連産業等の誘致を見据えた環境整備														
			(2) 起業につながる情報発信と支援制度の整備														
			② ★創業塾や女性起業家育成講習会・セミナーの開催、創業者出店支援、創業支援融資、創業支援融資利子補給金の交付														
			③ ★販路拡大支援のための機会創出														
			2 新たな人の流れや交流を盛んにする魅力づくり	1 幅広い橿原の魅力発信を進めます		(1) 移住・交流・関係人口拡大に向けた支援と情報発信	A	B		C	D	E					
						① ★三世代ファミリー定住支援住宅取得補助金の交付、「しごと・住・金融」関連事業者と連携した移住サポートネットワークの構築											
						② ★スポットや人を魅力的に伝えるプロモーション											
						2 自然・歴史・文化資源を活かしたまちづくりを進めます	1 魅力ある教育を進めます			(1) 魅力ある教育を進めます	A	B		C	D	E	
										① ★観光滞在時間延長につながるイベント・体験プログラムの実施							
② ★橿原神社から今井町への誘客につながる整備																	
③ ★博物館としての昆虫館の独自性を活かした自然観察会やイベント、企画展示、自然環境に関する講座の開催																	
④ ★「歴史に憩う橿原市博物館」で博物館デビューしたくなるような企画展示やイベント・講座の実施																	
(2) 世界遺産登録に向けた取組みの推進																	
① ★構成資産「藤原宮跡・藤原京朱雀大路跡」の史跡指定の追加																	
3 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	1 子育て世代への支援を進めます		(1) 結婚から子育てまで切れ目のない支援	A	B				C	D	E						
			① 結婚したいと思う人の希望をかなえる応援・サポートの環境づくり														
			② ★一般妊婦治療費・不育治療費の助成、産後期家庭への家事援助「ママヘルプサービス」の実施、妊娠期(妊娠5か月時)・乳児期(産後1か月時)家庭への積極的な電話相談・支援														
			③ ★保育士・幼稚園教諭が集まる環境づくり														
			④ ★支援が必要な子どもに対する切れ目のない支援の実施														
			⑤ ★支援が必要な子どもが安心して集団生活・学習ができるよう、専門職による療育の実施、幼稚園・保育所・小学校・中学校への巡回支援や相談														
			⑥ ★子どもや保護者に向けたあそびの提供や講座、相互交流イベントの開催														
			(1) 子どもが夢を持って学べる教育環境の整備	A	B	C	D	E									
			① ★新時代の学びを支えるICT教育の整備														
			② ★子どもたちが自分の命を大切に考え、すべての子どもたちが教育活動に参加できる環境の整備														
③ ★文化財や昆虫を題材に学校と連携したアクティブ・ラーニング(主体的・能動的な学習)の実施																	
4 安心して健康に暮らせるまちづくり	1 地域住民と連携したまちづくりを進めます		(1) 防災・防犯・交通安全につながる整備とコミュニティづくりの推進	A	B	C	D	E									
			① ★空家等の発生予防、早期発見による適正管理の促進と再生利活用による地域活性化の実施														
			② ★通学路を中心とした路側帯や交差点等のカラーリングによる路面表示														
			③ ★防災講座や出前講座による防災知識の啓発														
			2 奈良県立医科大学と連携したまちづくりを進めます	1 先進技術を活用した健康増進のまちづくり		(1) 先進技術を活用した健康増進のまちづくり	A	B		C	D	E					
						① ★医大の知見を取り入れたまちづくりの推進											
						(2) スポーツ・軽運動を通じた心身の健康増進の推進											
						① ★地域経済活性化につながるウォーキングアプリの発展的活用											
						② ★健康増進・心身形成・病気予防につながるスポーツや軽運動の機会形成											
						③ ★地域の健康づくり活動の支援											
★健康的な生活習慣づくりに向けた意識啓発																	
全体に対する意見																	

S A M P L E

第2期 檀原市まち・ひと・しごと創生総合戦略

～はじまりから未来へ、つながりきらめくまち かしはら～

令和3年度効果検証報告書

令和4年 月

檀原市

1. はじめに

2. 総人口

3. 令和3年度 数値目標・KPIの進捗状況

「第2期橿原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、橿原市第4次総合計画基本構想に定める将来ビジョン「はじまりから未来へ、つながりきらめくまち かしはら」を戦略的に実現することを目指し、基本目標を定め、その分野ごとに重点施策(基本的方向)及び主な取組みを示している。また、それぞれの進捗について、令和7年度を目標年次として、数値目標及び重要業績評価指標(KPI)を設定している。

基本目標における数値目標は8件であり、その施策にかかるKPIの総数は10件である。

これを、令和3年度から7年度までの計画期間を通じた進捗状況に応じて、各年度末時点の進捗状況を次の分類で行った。

<数値目標及びKPIの進捗状況の分類>(数値は各年度3月末日時点とする)

- 「達成」:目標達成に向けておおむね進捗している、または達成している
- 「未達成」:目標達成に向けた政策効果が必ずしも十分に発現していない
- 「実績なし」:実績がなかった
- 「その他」:現時点で調査等が行われず、実績値がとれないもの

数値目標・KPI進捗状況

	数値目標	KPI
達成		
未達成		
実績なし		
その他		
合計		

(KPI):基本的方向の重要業績評価指標

4. 令和3年度 取組状況効果検証

第2期 樺原市まち・ひと・しごと創生総合戦略における具体的な取組み状況をもとに、各基本目標の重点施策(基本的方向)ごとにおける総合政策審議会での評価や意見を参考に、評価を行った。

(1) 全体(基本目標1～4)の評価

評価	件数	割合(%)
A:高い成果が得られた		
B:予定どおりの成果が得られた		
C:一定の成果が得られた		
D:やや不十分な成果にとどまった		
E:成果は不十分もしくは見られなかった		
合計		

(2) 基本目標1～4

評価	基本目標1		基本目標2		基本目標3		基本目標4	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
A:高い成果が得られた								
B:予定どおりの成果が得られた								
C:一定の成果が得られた								
D:やや不十分な成果にとどまった								
E:成果は不十分もしくは見られなかった								
合計								

5. 総括

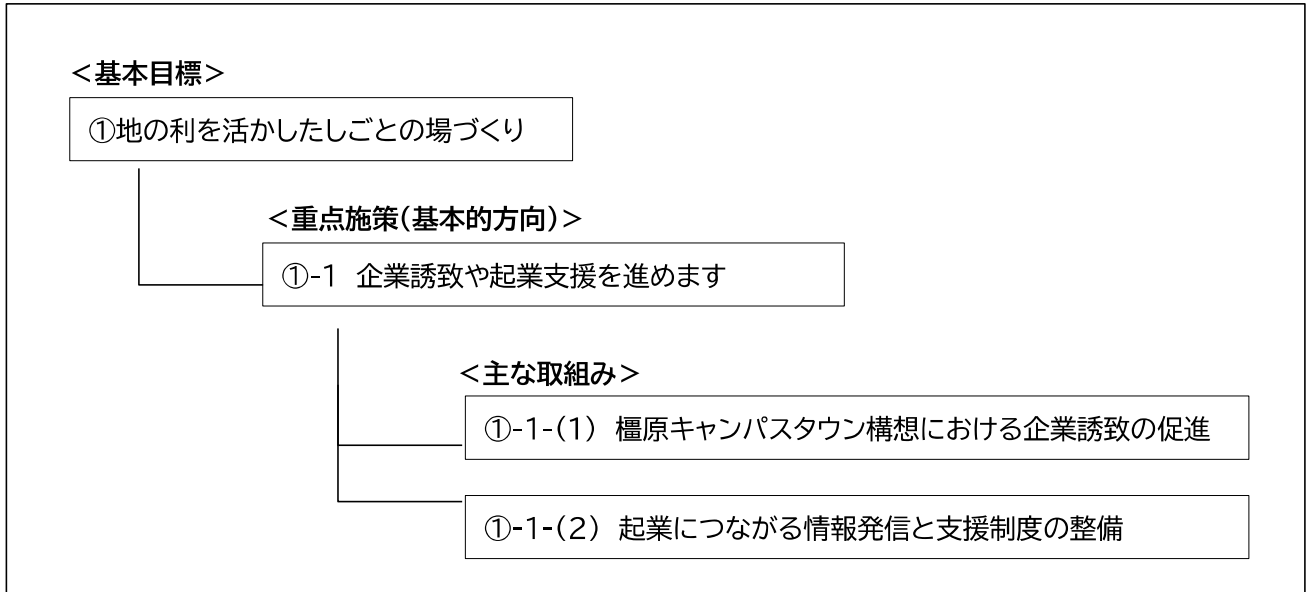
総人口と取組状況効果検証をふまえて

全体 審議会意見

6. 各目標における実施状況

(1) 基本目標① 地の利を活かしたしごとの場づくり ～京奈和自動車道を活かした企業誘致と起業支援～

■施策体系



■数値目標(数値は年度で3月末日時点とする)

市内事業所数(従業員3人以下の事業所は除く)			市内従業員数(従業員3人以下の事業所は除く)		
初期値 目指す値	R3 実績値	進捗状況	初期値 目指す値	R3 実績値	進捗状況
R1:131 事業所 R7:134 事業所			R1:5,453 人 R7:5,578 人		

■重要業績評価指標(KPI)(数値は年度で3月末日時点とする)

企業立地に関する相談件数(件)			
<p>目標 (▲) 実績 (◆)</p>	指標の動き及び進捗状況の分析		
	初期値	R3 実績値	進捗状況
	目指す値		
R1:5件 R7:8件			
空き店舗(創業者)出店支援件数			
<p>目標 (▲) 実績 (◆)</p>	指標の動き及び進捗状況の分析		
	初期値	R3 実績値	進捗状況
	目指す値		
R1:3件 R7:5件			

基本目標1 総合分析

基本目標1 審議会意見

基本目標①-基本的方向1 企業誘致や起業支援を進めます

■主な取り組み

(単位は年度)

①-1-(1) 榎原キャンパスタウン構想における企業誘致の促進					
	具体的な取り組み	詳細取り組みと成果(R3)	課題及び対応方針	担当課	SDGs 達成貢献 目標・ターゲット
1	医療関連産業等の誘致を見据えた環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ●(例)新キャンパス西側の企業誘致について医療関連産業を含めて他分野に広げて、直接〇〇関連企業に対して誘致促進を行った。(市街地整備課) ●市道四条慈明寺線を整備した。 【成果】 企業立地相談件数 R3:〇件	●	市街地整備課、 道路河川課	SDG8 SDG17
①-1-(2) 起業につながる情報発信と支援制度の整備					
	具体的な取り組み	取り組み状況及び成果(R3～)	課題及び対応方針		
1	創業や起業家育成への支援	<ul style="list-style-type: none"> ●(例)商工会議所や奈良よろず支援拠点による「経営・財務・人材育成・販路開拓」等創業を学ぶ創業塾を開催した(地域振興課) 【成果】(例) 参加者:R3〇人 創業者:合計〇人 <ul style="list-style-type: none"> ●創業者が選択できる制度として店舗家賃の一部を補助する創業者出店支援事業と、家賃・家賃の一部も補助する空き店舗対策事業で支援を行った。(地域振興課) 【成果】(例) ●創業支援融資、創業支援融資利子補給金による支援(地域振興課)【成果】 ●女性起業家育成のための講習会及びセミナーを開催した。(人権政策課) 【成果】(例) 参加:R3 〇回-〇名 良かったと答えた割合:	●	地域振興課 人権政策課	
2	販路拡大支援のための機会創出	<ul style="list-style-type: none"> ●創業者や事業者が参加できる商談会で販路開拓の場を提供した。(地域振興課) 【成果】(例) 参加:R3 〇名	●	●地域振興課	

基本目標1 審議会意見					
委員評価 (人)	A	B	C	D	E
	コメント				

- (2) 基本目標② 新たな人の流れや交流を盛んにする魅力づくり
～自然・歴史・文化を楽しんで魅力発信～
- (3) 基本目標③ 安心して子どもを産み育てられる環境づくり
～子育て支援のさらなる強化～
- (4) 基本目標④ 安心して健康に暮らせるまちづくり
～安心・安全・健康を支えるコミュニティ形成～

7. 交付金等活用状況

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- (2) 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)

8. 資料

令和4年度行政評価スケジュール

		令和4年2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			令和5年1月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
議会																																					
総合計画	総合政策審議会			㉑ 2/28																																	
	施策評価																																				
	事務事業評価																																				
	実施計画			R4実施計画策定																																	R5実施計画策定
	政策調整会議(部長級会議)																																				
	庁内向け説明会																																				
総合戦略	効果検証																																				